

会合

令和3年度 ASEAN 向け省エネ支援事業のタイ TOT を実施しました

【事業概要】

一般財団法人省エネルギーセンターは、資源エネルギー庁の委託を受けて、令和3年度の「ASEAN に対する省エネ人材育成事業」のスキーム2（エネルギー管理士の指導者の養成や、認定制度の整備・改善を行うプログラム）の一環として、2021年11月17, 18, 19日の3日間、ASEAN 各国の省エネ政策担当官向けに、エネルギー管理士指導者を育成するための研修を実施しました。本プログラムは、従来はASEAN 各国からタイのミニプラント設備に出向き、実際に設備に触れる形で訓練を実施してきましたが、本年度は昨年度に引き続き、COVID-19の影響から、現地の訓練状況をオンラインで確認する方式で実施しました。



ライブ講義



ビデオ講義



ECCJ



ASEAN 各国の参加状況

【成果概要】

- (1) ASEAN 各国からエネルギー管理士指導者候補の19名が参加し、ビデオやライブ中継形式の講義を通じて、ポンプ、ファン、圧空、スチームトラップ、オープンバーナー、照明、空調など多くの熱・電気技術に関する省エネ診断手法を学んでもらいました。
- (2) 最終日には理解度確認試験をオンラインで実施しました。今後、今回の試験結果と2月に実施予定のECAP25（エネルギー管理士指導者育成のためのワークショップ）における診断報告および試験結果を総合的に評価して、トレーナーとしての認定を行う予定です。